

研究名： 終糸脂肪腫または低位脊髄円錐の自然歴とこれに影響を与える因子および術後予後を検証する単一施設後ろ向きコホート研究 (retrospective cohort)

1. 研究の目的

終糸脂肪腫や低位脊髄円錐は脊髄係留症候群の原因となりますが、その症候化の原因や症候化率、術後の予後については明らかとなっていません。当院で経過観察された無症候性の患者様について症候化率や術後の予後や合併症について明らかにすることが本研究の目的です。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて2010年1月～2024年12月までに終糸脂肪腫または低位脊髄円錐と診断された方
- ② 研究期間：研究機関の長の実施許可日～2026年10月
- ③ 利用又は提供を開始する予定日：研究機関の長の実施許可日
- ④ 研究方法：当院の電子カルテから診療情報を抽出し検討いたします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、診断の契機、既往歴を含めた病歴、MRI、CT、術後合併症、等

4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名およびカルテ番号が含まれます。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの検体や情報は、個人情報をすべて削除し、どなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、個人情報を削除した検体や情報を結びつける資料は、本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で破棄します。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 研究責任者 長井健一郎

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 脳神経外科 長井健一郎

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7985）